

令和元年度「知事とのふれあいフォーラム」発言事項に係る対応状況（地域版）

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
<p>日之影町 令和元年7月8日開催</p>	高齢者の自動車運転について、県としての交通安全対策などをお聞かせいただきたい。	令和2年度新規事業「みんなの命を守る「高齢者制限運転」推進事業」に反映予定。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者自身が体調・運転能力を踏まえ、運転しない時間帯や場所等に独自のルールを決める「制限運転」の普及促進。</li> <li>・市町村が実施する運転能力診断を含む講習会・ドラレコを用いてのモニタリング等の取組への支援。</li> </ul>	生活・協働・男女参画課 消費・安全担当
	再造林を進めているが、やはり林業全体としても担い手不足の問題は大きい。森林環境譲与税の使途なども含めて県としての今後の対応をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度「みやざき林業大学校」林業担い手育成総合研修事業に反映。</li> <li>・研修内容の充実や研修環境の改善を実施。</li> </ul>	従来の研修内容に加えて、フォークリフト運転の資格取得や風倒木処理の技術習得など、カリキュラムを充実するとともに、更なる安全の確保のための指導員の増員やシャワー室の整備等にも取り組み、即戦力となる人材を育成していく。	森林経営課 林業普及指導担当
	畜産業を新規で始める場合、投資額が大きく、特に中山間地域では不利であるため、肉用子牛の買取補償の支援をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接買取補償での対応は難しい。</li> <li>・一定の要件の下で素牛導入の支援がある。</li> </ul>	県では現在、子牛市場に上場され、優秀な繁殖素牛に対する補助を実施しており、国では令和元年補正事業として増頭奨励金事業が予定されている。	畜産振興課 肉用牛振興担当
	リニューアルした道の駅「青雲橋」の入口で事故が多発しており、ぜひ対策をお願いしたい。	要望を踏まえて、安全対策を実施。	国道218号において、道の駅前後に、注意喚起の路面標示等を施工し、出入口を拡幅するなど、日之影町と一体的に安全対策を実施。	道路保全課 維持担当
	空き家が増加しており、改修すれば若者の定住にも繋がるので、予算措置をお願いしたい。	空き家対策の実施主体である市町村に対して、国の補助事業等の情報提供を実施。	「市町村空き家連絡調整会議」において、国の補助事業である「空き家再生等推進事業」「空き家対策総合支援事業」や、県の「空き家等情報バンク活動事業」に関する情報を提供。	建築住宅課 住宅企画担当
<p>三股町 令和元年9月6日開催</p>	保育料の無償化に伴い、ますます保育士の確保が難しくなる。保育士の県外流出が多いため、保育士が県外流出しないよう、更なる奨学金制度などの対策をお願いしたい。	保育士修学資金貸付の要件緩和。	就職準備金貸付事業の貸付対象者の要件のうち、勤務時間、保育士登録後の期間及び離職後の期間の要件を緩和した。	こども政策課 幼児教育保育担当

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
三股町 令和元年9月6日開催	五本松団地近くの県道33号線の歩道が盛り上がっているので段差があり、子どもたちの通学や車イスの通行に支障があるため、きれいに整備してほしい。	要望を踏まえて、整備の方向性を検討中。	都城北郷線（県道33号）五本松団地付近の歩道整備について、町の都市下水路等の調整が必要なため、整備の方向性について、三股町と協議を進めている。	道路保全課 環境安全・市町村道担当
	いじめなどで不登校となってしまった子どもたちの心のケアができる場や親へ手を差し伸べる場の提供。	・適応指導教室の設置。 ・スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置・派遣。	・各市町村では、学校に行きづらい状況にある子どもたちが、学校以外の場所で学習するための場所である適応指導教室を設置しており、三股町にも設置されている。 ・適応指導教室では、登校復帰に向けたサポートも行っており、必要であれば県から学校に配置・派遣しているSCやSSWを活用し、保護者と協力しながら対応することが可能である。	人権同和教育課 生徒指導・安全担当
国富町 令和元年10月21日開催	誤伐・盗伐の被害者として、警察や国富町にも相談しているが、今後県としてどのような対策で県民の財産を守っていこうと考えているのか。	令和2年度新規事業「適正な伐採推進対策事業」に反映予定。	伐採事業者等が一堂に会する「適正な伐採推進大会」を開催し、関係者一丸となって適正な伐採（無断伐採の根絶）に取り組む気運を高める。	森林経営課 森林計画担当
	誤伐・盗伐の問題で個人としても被害者となっており、警察や国富町にも相談しているが、今後県としてどのような対策で県民の財産を守っていこうと考えているのか。	令和2年度新規事業「森林産業サプライチェーンマネジメントモデル構築事業」に反映予定。	流通する木材について、その合法性を担保・補強する情報や総合評価モデルの検討・検証を通じて、業界ルールの構築を目指す。	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室 木材産業振興担当
	町内のコーラスグループは、県が交流協定を締結している台湾桃園市の団体と十数年の交流がある。交流にかかる経費の支援などを検討できないか。	・令和元年度より開始している補助事業について、改めて情報提供等を行った。 ・現地団体との交流深化のために、側面的支援を行った。	・県では、令和元年度より桃園市等の交流協定締結都市と交流をする県内の団体に対して、交流に係る経費の一部を補助しているところであり、補助事業の概要について市町村や関係団体、発言者等に対して情報提供を行った。 ・国富町の合唱団が桃園市を訪問し、現地の団体と交流するに当たって、現地政府機関への表敬訪問等に係る調整や翻訳支援等を行った。	オールみやざき営業課・ 国際交流・旅券担当

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
<p style="text-align: center;">国富町</p> <p>令和元年10月21日開催</p>	<p>今後、農業の投資が高み、就農が難しくなることを懸念しており、農業後継者の育成・確保に向けた政策を考えてほしい。</p>	<p>令和元年6月補正「農業人材投資事業」を新設。</p>	<p>国の農業次世代人材投資事業の対象とならない農業後継者等に対し、市町村と連携して、経営開始金を交付。</p>	<p>農業経営支援課 農業担い手対策室 担い手担当</p>
	<p>保育園の散歩中の痛ましい事故ニュースを受けて、どのようにしていけば子どもたちの命を守れるか話し合ってきたが、道路状況からは危険箇所も多い。可能であれば視察していただき、歩道橋の整備などをお願いしたい。</p>	<p>未就学児の交通安全対策を実施予定（歩道橋の整備は具体的な要望箇所が不明）。</p>	<p>・9月までに保育園等の施設管理者、警察、道路管理者等による緊急安全点検を行い、その結果に基づき交通安全対策を実施している。一部については令和元年度補正予算も活用し実施予定。</p>	<p>道路保全課 環境安全・市町村道担当</p>
	<p>国富町の道路も良くなってきているが、宮崎須木線の国富町高台の街路樹が道路拡張工事の影響で痛んでしまっている。通行上、非常に危ない状況もあり、また景観上の対策からも伐採を検討してみてもどうか。</p>	<p>当該地の街路樹については、現在、地域の方々の御意見を伺いながら、そのあり方について検討を行っているところ。</p>	<p>・当該地の街路樹については、老木化や、電線が架空していることによる強剪定等により、必ずも“美しい道路景観”を創出している状態にない。このことを受け、平成30年度から、そのあり方について、地域の方々に意見を伺いながら検討を進めているところ。 ・一部で倒木等の危険性が高い木は伐採を実施しているが、地域の中にも、様々な意見（存続派、伐採派）があることから、現時点で合意形成がなされていない状況。引き続き検討を継続していくこととしている。</p>	<p>道路保全課 維持担当</p>
<p style="text-align: center;">諸塚村</p> <p>令和元年11月13日開催</p>	<p>諸塚村の高齢化率は44.3%で約2人に1人が65歳以上といっても過言ではない。そこで福祉、介護に対する手厚い対策をお願いしたい。特に介護においては、人手不足などで村の特別養護老人ホームなどへ入所できない方などもおり、村の小規模な特別養護老人ホームへのご支援をお願いしたい。</p>	<p>令和2年度新規事業「労働環境改善に向けた介護ロボット導入支援事業」に反映予定。</p>	<p>令和元年度は、県内全域同一条件のもと、介護職員の負担軽減に資する介護ロボットの導入補助を実施しているが、令和2年度は、諸塚村を含めた中山間地域の16市町村に所在する特別養護老人ホーム等を対象にした「中山間地域枠」を新たに設け、介護ロボット導入補助の補助台数を拡充予定（補助台数：通常枠・・・定員の1/5まで、中山間地域枠・・・定員の1/2まで）。</p>	<p>長寿介護課 施設介護担当</p>

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
諸塚村 令和元年11月13日開催	林業担い手の確保・育成、女性参入の促進について支援をお願いしたい。	・令和2年度林業研究グループ育成支援事業に反映。 ・林研グループ活動やみやぎ森林・林業女性の会「ひなたもりこ」活動に対する支援の継続。	林業研究グループの林業経営等に関する研修や特産品開発などの実践活動を支援し、地域林業の振興を図るとともに、交流研修会や技能講習会の開催等「ひなたもりこ」の活動を支援することにより、本県の森林・林業の魅力発信と林業・木材産業への女性の参入を図っていく。	森林経営課 林業普及指導担当
	原木乾しシイタケ産業は、福島原発事故の風評被害以来、消費が戻らず厳しい状況にある。生産者も経済連や他県と共同してPRを行っているが、県においてもこれまで以上に宮崎県産の消費拡大のPRをお願いしたい。	令和2年度新規事業「みんなで食べよう！県産乾しいたけ消費量アップ事業」に反映。	購入数量の少ない若年層を中心に乾しいたけのおいしさや料理方法等について理解を深めてもらうため、学校給食との連携による乾しいたけの普及活動や宮崎県産乾しいたけ料理の店での乾しいたけフェアの開催により、消費量の増大とともに生産者の所得向上など特産林産の振興を図る。	山村・木材振興課 特産林産振興担当
	村で重機を入れて木材搬出の道路を整備してもらっているが、県道についても同様をお願いしたい。また、山間地域には側溝は必要ないので、順次埋めてもらいたい。	側溝を埋設するのではなく“側溝蓋の設置”の方向で、現場状況を確認しながら検討を進めていく（現時点では対応の予定なし）。	・災害発生等を考慮すると、道路の排水システムを確保することは重要なことである。現時点で“埋設”することは考えていない。 ・幅員確保の観点からは“側溝蓋の設置”を実施している箇所がある。現場状況を見ながら適切に対応していくこととしている。	道路保全課 維持担当
	物産館KONNEへの商品取扱企画書を提出したが、対応してもらっていない。	出展者に連絡の上、商品取扱に向けた手続きを実施。	みやぎKONNEでは11月25日から、新宿KONNEでは12月19日から当該商品の販売を開始。	オールみやぎ営業課 物産振興担当
	老朽化した空き家の解体費や産廃処理費に係る補助金など、県の支援策や、行政代執行の助成策などについて伺いたい。	空き家対策の実施主体である市町村に対して、技術的な助言や国の補助事業等の情報提供を実施予定。	「市町村空き家連絡調整会議」等を通じて、国の補助事業や、行政代執行、略式代執行などを含めた先進的な取組事例を紹介する予定。	建築住宅課 住宅企画担当
延岡市 令和元年12月20日開催	・延岡市内の医師の新規開業減少と医師の高齢化 ・医学部推薦入試枠入学者の教育充実 ・神経内科及び消化器内科の輪番制維持が困難	①令和2年度宮崎大学医学部推薦入試枠増員 ②医師確保計画を策定 ③キャリア形成プログラムを策定・適用	①地域特別枠を15名とした（5名増員）。 ②県及び二次医療圏ごとに2023年度までの方針、目標医師数及び施策を内容とするもの。 ③宮崎大学医学部地域枠、地域特別枠等を対象として、医師のキャリア形成と一体的に医師少数区域等への医師の派遣調整を行うもの。令和2年度から県内で臨床研修を受ける医師を対象に適用開始。	医療薬務課 医師確保担当

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
延岡市 令和元年12月20日開催	ドクターヘリの稼働で県北の医療も良くなってきているが、ドクターカーについても、県北で稼働してほしい。医療関係者も救急搬送患者を絶対に死なせないとの思いで頑張っているのでぜひ、検討をお願いしたい。	令和2年度新規事業「中山間地域の持続可能な医療体制構築推進事業」に反映予定。	令和2年度中に延岡西臼杵、日向入郷医療圏を運行範囲とする搬送機能付きドクターカーを導入予定	医療薬務課 医療体制担当
	今後多くの外国人労働者が各分野で雇用されると思うが、外国人が宮崎にきてもらえるような政策をお願いしたい。	令和元年6月に策定した「みやざきグローバルプラン」に基づき、外国人材の受入れ、共生に向けた環境整備等を進めている。	令和元年10月に、みやざき外国人サポートセンターを設置し、外国人住民が抱える様々な疑問や悩みに対して、行政・生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行っている。	雇用労働政策課 雇用対策担当 オールみやざき営業課 国際交流・旅券担当
川南町 令和2年1月17日開催	文化や認識の違いにより、外国人住民と日本人住民との間でトラブルが起きないか心配している。外国人に対する指導のあり方などの対策があればお聞きしたい。	みやざき外国人サポートセンターにおいて、国や市町村、関係機関等と連携しながら相談対応を行うとともに、外国人住民のニーズ等を踏まえた日本語教育体制の拡充に取り組んでいる。	みやざき外国人サポートセンターでは、外国人住民が抱える様々な疑問や悩みに対して、行政・生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行っている。 2月には川南町において、防災などをテーマに日本語教室を開催するとともに、出張相談会を実施した。	オールみやざき営業課 国際交流・旅券担当
	ひなたGAPの認定に畜産業が入っていないので、県としてしっかりと取り組んでほしい。	ひなたGAPは国のガイドラインに準拠した県版GAPであり、国のガイドラインでは畜産は設定されていない。	現在、畜産においてはJGAPやGAP取得チャレンジシステム、HACCP等の推進に取り組んでいるところ。	畜産振興課 畜産経営支援担当
	福島県ではグローバルGAPに係る経費を100%負担するとの話を聞いたが、宮崎県でも先進事例を取り入れてほしい。	令和2年度新規事業「畜産GAP拡大推進加速化事業」で対応予定。	福島県におけるグローバルGAP認証への100%支援は国が特例で措置している。本県では、令和2年度新規事業において、畜産の競争力を図る観点から、畜産におけるGAPの普及・推進体制の強化を図るための指導員等の育成やGAP認証取得等の取組を支援していく。	畜産振興課 畜産経営支援担当

市町村	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
川南町 令和2年1月17日開催	学力向上のための取組について	令和2年度新規事業「みやざき小中学校学力向上支援事業」に反映予定。	県独自の学力調査を実施し、指導を検証し、その後の指導改善につなげ、個々の児童生徒への学力向上を図る。また、一人一人の教員の指導力向上と学校の課題に応じた支援を充実させることにより、小中学生に確かな学力を身に付けさせる。	義務教育課 義務教育・学力向上担当
	人口減少対策について	令和2年度新規事業「宮崎の未来を築くキャリア教育研究推進事業」に反映予定。	将来の本県の地域や産業を支える人材を育成するため、県内の4地域をキャリア教育推進モデル地域に指定し、地域の実態に応じて、地域課題の探究などのテーマを設定し、地域と学校との協働によるキャリア教育の在り方を研究し、県内に広める。	義務教育課 義務教育・学力向上担当
新富町 令和2年2月7日開催	空き家の持ち主や親族と連絡がとれるうちに家屋を処分させるよう法律などにより対応できないものか。	空家等対策特別措置法に基づき、空き家の発生抑制や適切な管理等について、市町村と連携した啓発を実施予定。	県、市町村のホームページや広報誌等を活用して、空き家の発生抑制や適正管理の必要性など、所有者に対して责任意识の醸成と啓発を図る予定。	建築住宅課 住宅企画担当